

〈液晶プロジェクタでの発表方法について〉

講演には液晶プロジェクタを使用することができます。液晶プロジェクタによる発表には、会場備え付けのパソコン(ウインドウズXPおよびパワーポイントがインストールされています。動画などパワーポイント以外のプレゼンテーションソフトは使用できませんのでご注意ください)を使用していただきます。ファイルはCD-RまたはUSBフラッシュメモリでお持ちいただき、会場備え付けパソコンへのファイルのコピーは各自で行っていただきます。OHPは使用できませんのでご注意ください。

平成 19 年企画発表プログラム

(2007年3月15日現在)

◆◆◆◆◆ 第 1 日 3 月 29 日 (木) ◆◆◆◆◆

**[A] 資源探査精度向上のための地質モデリング法・計測法** **第 3 会場**

講演 番号	開始 時刻	講 演 題 目	○講演者・共同研究者  企画者, 司会
A-1	9:00	地質情報の統合による断層の広域的透水性の推定	熊大○小池克明・藤 云, タンタ大 Alaa Masoud
A-2	9:25	Three Dimensional Simulation Method of Rock Fractures Using Geostatistics with a Case Study of Granitic Area Kumamoto Univ. ○ Chunxue LIU・Katsuaki KOIKE, Nikko Exploration and Development Tomoji SANGA	
A-3	9:45	孔隙スケールを考慮したデジタルコアラボラトリー	JOGMEC ○岡部 博
A-4	10:05	熱水性緑泥石の鉱物学的特性と探査指標としての適用について	北大○米田哲朗
	10:25	..... 〈休憩 15 分〉 .....	
A-5	10:40	リモートセンシングデータを用いた岩相識別による鉱物資源探査	JOGMEC ○矢島太郎・鈴木 徹・林 歳彦
A-6	11:00	海底電気探査で見た海底からの淡水湧出現象	地球情報・技術研究所○井上 誠
A-7	11:20	地圏環境インフォマティクスのシステム紹介(東北日本)	東北大○土屋範芳・狩野真吾
A-8	11:40	資源探査リスクと地質モデリング	産総研○古宇田亮一

**[B] 地球温暖化対策技術に関する研究の進展(その1)** **第 4 会場**

講演 番号	開始 時刻	講 演 題 目	○講演者・共同研究者  企画者, 司会
	13:30	企画発表について	東大○島田荘平
B-1	13:40	(基調講演) わが国の CO <sub>2</sub> 隔離・貯留技術戦略	経済産業省○西尾匡弘
B-2	14:20	鉱物資源と温室効果ガス排出に関する 21 世紀世界のシミュレーション 産総研○時松宏治, 立命館大 小杉隆信, エネルギー総合工学研究所 黒沢厚志 パシフィックコンサルタンツ 井伊亮太, 武蔵工大・産総研 伊坪徳宏, 日本福祉大 坂上雅治 日本工大・産総研 八木田浩史	
B-3	14:40	長期エネルギー供給モデルを用いたアジア地域における CO <sub>2</sub> 地中貯留ポテンシャル評価	東大○照下修平・島田荘平, エネ総研 黒沢厚志
	15:00	..... 〈休憩 10 分〉 .....	
B-4	15:10	ガスハイドレートを利用した海底下二酸化炭素貯留の成立性に関する研究	東大○乾 正幸・佐藤 徹・影本 浩, 産総研 駒井 武・坂本靖英

- B-5 15:30 超臨界 CO<sub>2</sub> による坑井仕上げ材料の変質  
京大○山田泰広・田中大介・國枝 真・村本澄彦
- B-6 15:50 ガス吸着コールパック試料の浸透率測定  
北大○芹沢多紀子・大賀光太郎
- B-7 16:10 二酸化炭素炭層固定化技術開発における CO<sub>2</sub> 圧入予備実験について  
KANSO テクノス 名子雅夫・小牧博信, 石炭エネルギーセンター○藤岡昌司
- B-8 16:30 微生物によるメタン生成のための夕張の CO<sub>2</sub> 炭層固定化サイトにおける微生物調査  
幌延 RISE ○清水 了・秋山 克, 広大 長沼 毅, JCOAL 藤岡昌司, 幌延 RISE 石島洋二

**[C] 粉体の精製と応用**

**第 5 会場**

講演 番号	開始 時刻	講 演 題 目	○講演者・共同研究者 企画者, 司会 藤田豊久(東大)
C-1	9:20	乾式プロセスによる医薬品の粉碎と粉体の複合化 栗本鉄工所 藤本信司○吉川隆輔, ファーマポリテック 植村俊信 神戸学院大 福森義信・市川秀喜	
C-2	10:00	プラスチックの加熱変形並びに融着を利用した選別分離 早大○茂呂端生	
C-3	10:40	粉体精製工学における界面電気現象の役割 元早大○佐々木弘	
C-4	11:20	SEPARATION OF MATERIALS AT ZERO AND NEGATIVE DENSITIES OF MAGNETIC FLUIDS Hacettepe University, Turkey ○ Svoboda JAN	

**[D] 金属資源の金属・合金ナノ粒子への転換に関する試験研究**

**第 5 会場**

講演 番号	開始 時刻	講 演 題 目	○講演者・共同研究者 企画者, 司会 田路和幸(東北大)
	13:00	分科会会長の挨拶 東北大○田路和幸	
D-1	13:05	金属資源の有効利用を目指した二元金属ナノ粒子の化学合成：高機能の触媒と磁性材料 山口東京理科大○戸嶋直樹	
D-2	13:45	金属資源の金属・合金ナノ粒子材料への転換と応用 物質・材料研究機構○中谷 功 司会 バラチャンドラン ジャヤデワン(東北大)	
D-3	14:25	液相還元法による合金ナノ粒子の調製法の開発 東北大○高橋英志・小西範和・村松淳司	
	15:05	…………… 〈休憩 15 分〉 ……………	
D-4	15:20	量産型ガス中蒸発法の独立分散ナノ粒子インク印刷法による導電膜形成 アルバック・コーポレートセンター○小田正明・大沢正人・鄭久紅・林 茂雄・林 義明 司会 高橋英志(東北大)	
D-5	16:00	細菌を利用する貴金属ナノ粒子の合成 大阪府立大○小西康裕・斉藤範三・野村俊之	
D-6	16:40	金属資源の金属・合金ナノ粒子材料への転換における非水溶液プロセスの展望 東北大○バラチャンドラン ジャヤデワン	

**[E] 土壌・地下水汚染とその修復技術**

**第6会場**

講演 番号	開始 時刻	講演 題目	○講演者・共同研究者
			企画者、司会：井上千弘（東北大）
E-1	13:00	建設工事における岩石由来の重金属汚染への対応	土木研究所○品川俊介
E-2	13:30	土壌汚染が日本の地域社会・経済に及ぼす影響 -日本における潜在的なブラウンフィールドが及ぼす影響の評価-	横浜国大・国際航業○保高徹生，横浜国大 松田裕之 水産総合研究センター 牧野光琢
E-3	14:00	油汚染土壌対策の現状と浄化技術	東北大○須藤孝一
	14:30	……………〈休憩 15 分〉……………	司会 須藤孝一（東北大）
E-4	14:45	重金属汚染土壌浄化へのキレート剤の利用	京大 新苗正和・青木謙治・○西垣広大
E-5	15:00	鉛汚染土壌からの鉛分リーチングおよび鉛濃縮に関する基礎的研究 第3報	北大 伊藤真由美・○帆苅直弘・高田政雄・恒川昌美・広吉直樹
E-6	15:15	表面粉碎による射撃場鉛汚染土壌処理の可能性	早大 大和田秀二・所 千晴・○塩澤友浩・結城 晴
E-7	15:30	揮発法によるフッ素汚染土壌の浄化	東大○岡田達裕・藤田豊久，日立建機 橋本久儀
	15:45	……………〈休憩 15 分〉……………	司会 笹木圭子（九大）
E-8	16:00	破砕薬剤による有機物汚染土壌の浄化に関する基礎的検討	秋田大○相馬貴志・杉湖武弘・柴山 敦・神谷 修，日本工機 村田健司・鹿住 孝
E-9	16:15	シュウ酸イオンと鉄イオンを用いたクロロエチレン類の光分解メカニズム	東北大○晴山 渉・須藤孝一・井上千弘・千田 侑，岩手大 中澤 廣
E-10	16:30	軽油汚染土壌より単離した多環芳香族炭化水素 (PAHs) 分解細菌の特徴	東北大○大沼 透・須藤孝一・井上千弘

◆◆◆◆◆ 第2日 3月30日(金) ◆◆◆◆◆

**[F] 資源・素材に関わる産業界の現状と課題～産業界から学界への発信**

**57号館**

講演 番号	開始 時刻	講演 題目	○講演者・共同研究者
	12:55	本セッションのねらいについて	企画者 大和田秀二（早大） 早大○不破章雄
F-1	13:00	（基調講演）我が国における非鉄金属資源の確保のための戦略	資源エネルギー庁○朝日 弘
F-2	14:00	海外における資源開発と課題	日鉱金属○後藤敬一
F-3	14:40	鉱山開発と操業の現状と課題 -アタカマコーザンを例として-	日鉄鉱業○宮崎信秀
	15:20	……………〈休憩 10 分〉……………	
F-4	15:30	湿式製錬技術の展開とこれからの課題	住友金属鉱山○家守伸正
F-5	16:10	環境・リサイクル事業として鉱山・製錬業が果たすべき役割	DOWA エコシステム○白鳥寿一
F-6	16:50	電子・機能性材料の開発とそれらに用いられる金属資源の確保	三井金属○千崎博久

**[G] 鉱業史** **第1会場**

講演番号	開始時刻	講演題目	○講演者・共同研究者
			企画者 梶原敏孝(日本鉱業史研究会)
G-1	9:15	江戸期鉱業の器物資料-所在と保存の現状-	九大○中西哲也・井澤英二
G-2	9:45	明治初期に使用された鉄道レールについての考察	日鉄環境エンジニアリング○大石 徹
	10:15	……………〈休憩 15分〉……………	
G-3	10:30	中国揚子江中流域の古代銅鉱山遺跡を訪ねて	九大○井澤英二・中西哲也
G-4	11:00	第二次大戦後のわが国非鉄製錬復興・発展の契機について	日本鉱業史研究会○植田晃一
G-5	11:30	日本鉱業史研究会関連資料(研究会誌及び春・秋大会での発表論文等)の電子化について	日本鉱業史研究会○梶原敏孝

**[H] 地球温暖化対策技術に関する研究の進展(その2)** **第4会場**

講演番号	開始時刻	講演題目	○講演者・共同研究者
			司会 古宇田亮一(産総研)
H-1	10:00	MRIを用いたCO <sub>2</sub> 地下貯留における岩石内流動に関する研究	東工大○古川直人
H-2	10:20	CO <sub>2</sub> 圧入による岩石試料の比抵抗変化の測定	京大○尾西恭亮・中塚善博・山田泰広・松岡俊文
H-3	10:40	超臨界CO <sub>2</sub> を間隙流体とした泥質岩の力学特性	幌延 RISE ○西本壮志・木山 保・薛自求・熊倉 聡・石島洋二 函館高専 小玉齊明
H-4	11:00	微細泡(マイクロバブル)CO <sub>2</sub> 注入による非構造性帯水層隔離法の提案	早大○小出 仁, みずほ情報総研 篠田淳二
H-5	11:20	蛇紋岩体によるCO <sub>2</sub> 鉱物固定技術開発とその将来展開	RITE ○岡本征雄・加藤耕一, 住鉱コンサルタント 小落幸宏 アースサイエンス 加藤孝幸, RITE 大隅多加志
	11:40	……………〈昼休 90分〉……………	
			司会 木山 保(幌延 RISE)
H-6	13:10	二酸化炭素の非構造性帯水層貯留における地化学トラップの可能性 -東京湾岸モデルでの地化学プロセスの検討	産総研○當舎利行・楠瀬勤一郎・奥山康子・佐々木宗建
H-7	13:30	層序確率分布に基づく沿岸域地下構造の三次元モデリング	産総研○麻植久史・古宇田亮一・楠瀬勤一郎, 海洋先端技術研究所 植木俊明
H-8	13:50	CO <sub>2</sub> 地中隔離の安全評価におけるナチュラルアナログ研究の重要性と松代群発地震の事例研究	みずほ情報総研○山本晃司・青柳良輔・早大 小出 仁 電源開発 戸高法文・中西繁隆, 産総研 當舎利行
H-9	14:10	松代群発地震地域におけるCO <sub>2</sub> ナチュラルアナログ研究-地球化学モデル-	電源開発○戸高法文・中西繁隆, 産総研 當舎利行, みずほ IR 山本晃司, 早大 小出 仁
	14:30	……………〈休憩 20分〉……………	
			司会 當舎利行(産総研)

- H-10 14:50 ジオリアクターによる CO<sub>2</sub> 地中固定化技術の開発  
 RITE ○加藤耕一・大隅多加志・三戸彩絵子, 電中研 海江田秀志・伊藤久敏  
 三菱マテリアル 上田 晃・矢島達哉・佐藤久夫・小田島吉次  
 三菱マテリアル資源開発 杉山和稔・小澤晃子  
 中央開発 鍛冶義和・徳丸哲義, 地熱技術開発 佐藤龍也・加藤雅士
- H-11 15:20 ジオリアクターによる CO<sub>2</sub> 地中固定化の地化学的トラップの実験的研究  
 ～CO<sub>2</sub>-水-岩石反応に係る室内実験～  
 三菱マテリアル○矢島達哉・佐藤久夫・小田島吉次
- H-12 15:40 ジオリアクターによる CO<sub>2</sub> 地中固定化の地化学的トラップの実験的研究  
 ～位相シフト干渉計による方解石の沈澱/溶解速度評価～  
 三菱マテリアル○佐藤久夫・上田 晃・矢島達哉  
 RITE 加藤耕一, 三菱マテリアル資源開発 小澤晃子
- H-13 16:00 ジオリアクター研究における地熱貯留内の水理シミュレーション  
 地熱技術開発○佐藤龍也・加藤雅士, RITE 加藤耕一, 三菱マテリアル 上田 晃・矢島達哉

**[ I ] 粉碎およびその周辺技術におけるコンタミの抑制・制御**

**第 5 会場**

講演 番号	開始 時刻	講 演 題 目	○講演者・共同研究者 企画者, 司会 遠藤茂寿(産総研)
I-1	9:30	湿式粉碎における摩耗発生量とボール運動	東北大○加納純也・佐藤 英・鈴田祐一朗・齊藤文良
I-2	10:00	媒体径分布をもつ転動ミル粉碎における媒体摩耗	山形大○小竹直哉・竹内博昭・神田良照
I-3	10:25	湿式高圧衝突によるセラミックス安定分散スラリーの研究開発	産総研○堀田裕司・渡利広司
I-4	10:50	市場に於けるメディアレス分散装置のコンタミ対策について	吉田機械興業○小林芳則
I-5	11:15	超微小ビーズ対応分散機におけるナノ分散性能とコンタミについて	寿工業○院去 貢
I-6	11:30	液相ナノ分散におけるコンタミの発生と評価	産総研○遠藤茂寿・内田邦夫
	11:55	総合討論	